

令和7年度 武雄市立若木小学校グランドデザイン

佐賀県の方針

武雄市立若木小学校



もっと子どもまんなか
(郷土愛、協働、自立、夢と希望)

指導の重点

- 豊かな感性を育む学校
- 楽しく学び合う学校
- 地域と共に歩む学校

めざす学校像

学校教育目標

ふるさと“若木”を愛する
たくましい 若木っ子の育成

めざす教師像

- 子どもに寄り添い伸ばす教師
- 挑戦し続ける教師
- 子どもの夢や目標、挑戦を応援する教師
- 地域と連携し教育効果を高める教師

めざす子ども像



わかる子ども（知育）

- 自ら考え・選び、決め、主体的に行動する子ども
 - 自分の考えをわかりやすく伝える子ども
- 【自立した学び】【協働】
【自分の考え】



かんしゃする子ども（徳育）

- 友達のよさを認め合う思いやりや感謝の気持ちを持てる子ども
 - 地域の良さを学び、地域を愛する子ども
- 【感謝】【郷土愛】



きたえる子ども（体育・食育）

- 夢や目標に向け努力を続ける子ども
 - 食や健康の大切さに気付き運動に親しむ子ども
- 【目標・夢】【粘り強さ】
【運動に親しむ】

～みんなとつくる。みんなで伸びる。～

<学習面>

- ・個別最適な学び・協同的な学びの一体的な充実を図り、主体的・対話的で深い学びを推進する。
- ・地域のひと・もの・ことと出会う学習体験の場を通してふるさとのよさを感じ取らせる。
- ・児童の発達段階に応じた将来の夢や目標をテーマとした学習活動を通して、成長に気付かせる。
- ・給食指導や生産・体験学習を通して、食や健康の大切さを感じ取らせる。

今年の重点取組

<生活面>

- ・児童をつぶさに見守り、いじめ・不登校の早期発見・早期対応、未然防止につなげる。
- ・縦割り集団活動を通して、互いの良さを認め合うと共に自己肯定感を高める。
- ・人とのかわりを通して、相手への思いやりやお世話になった方への感謝の気持ちを育てる。
- ・健康な学校生活の基盤となる「早寝・早起き」の生活習慣の見直しと徹底を図る。